

平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケイブ
 コード番号 3760 URL <http://www.cave.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 菊地 徹
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-6820-8176

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	1,374	△18.4	△248	—	△249	—	△275	—
25年5月期第3四半期	1,684	△11.2	△255	—	△226	—	△271	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	△126.35	—
25年5月期第3四半期	△125.03	—

(注)当社は平成25年7月12日開催の取締役会決議及び平成25年8月27日開催の第19回定時株主総会決議に基づき、平成25年12月1日付にて、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	1,187	796	66.8
25年5月期	1,584	1,055	66.0

(参考)自己資本 26年5月期第3四半期 793百万円 25年5月期 1,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 5月期の業績予想(平成25年 6月 1日～平成26年 5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年5月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年5月期3Q	2,239,600 株	25年5月期	2,221,500 株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	47,000 株	25年5月期	47,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年5月期3Q	2,177,961 株	25年5月期3Q	2,174,500 株

(注)当社は平成25年7月12日開催の取締役会決議及び平成25年8月27日開催の第19回定時株主総会決議に基づき、平成25年12月1日付にて、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)業績予想に関して

平成26年5月期の業績予想につきましては、前述のとおり記載しておりません。本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

(2)決算補足資料に関して

当社は、当第3四半期決算短信の開示後、決算補足資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成25年6月1日から平成26年2月28日まで)におけるわが国経済は、円高や株価の上昇などを背景として企業収益が改善し、消費税増税前の駆け込み需要による個人消費の回復が見受けられました。一方で消費税増税による消費マインドの冷え込みや、世界経済の減速に対する懸念など、先行きに不安を残しております。

このような環境の中、当社の属するオンラインエンターテインメント業界におきましては、スマートフォン利用者数の拡大は続いており、平成25年12月末の契約者数が5,328万件となり、平成25年3月末と比較して970万件増加(MM総研:平成26年1月22日発表)しました。これと同様にスマートフォンアプリ市場の規模も拡大を続けております。

当社におきましては、パチスロの人気シリーズ「ジャグラー」の実機シミュレーターとRPGを融合したスマートフォンアプリ『ジャグラー×モンスター』のiOS版を平成26年1月に先行配信を開始いたしました。しかしながら『ジャグラー×モンスター』は平成26年3月にiOS正式版およびAndroid正式版がリリースできるまでは、ダウンロード数を制限したiOS先行版のみの配信であり、当第3四半期への業績貢献は軽微であります。

業績に関しましては、既存タイトルの年末商戦における押し上げ効果に加え、平成25年11月にリリースしたスマートフォンアプリ『ハローキティのパズルチェイン』および『ドン★パッチン』が当第3四半期売上高の増加に貢献しました。

しかしながら、前述の3本のスマートフォンアプリは研究開発費や運営体制構築のための投資が先行している状況であり、平成26年5月期第2四半期と比較して赤字幅は狭まったものの、当第3四半期においても損失を計上することとなりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は売上高は1,374百万円(前年同期比18.4%減)、営業損失248百万円(前年同期は255百万円の営業損失)、経常損失249百万円(前年同期は226百万円の経常損失)、四半期純損失275百万円(前年同期は271百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べて397百万円減少し1,187百万円となりました。これは、現金及び預金252百万円、売掛金86百万円、未収入金32百万円の減少等により、流動資産が392百万円減少したことと、ソフトウェア仮勘定24百万円の増加したものの、建物5百万円、工具、器具及び備品3百万円、投資有価証券19百万円の減少等により、固定資産が4百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べて138百万円減少し390百万円となりました。これは、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)121百万円等が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて259百万円減少し796百万円となりました。これは、資本金11百万円、資本準備金11百万円が増加したものの、利益剰余金275百万円、新株予約権6百万円が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期の業績予想といたしましては、今後当社が注力していくスマートフォン向けゲームアプリについては市場の急拡大期にあり、現在のリリースタイトルと今後のリリースタイトルの収益貢献規模によって、全社業績が大きく左右されることから、現時点においては、信頼性の高い通期の業績予想数値を算出することが困難であります。

したがって平成26年5月期の業績予想につきましては、これらの当面の進捗状況を踏まえ、合理的な業績見通しの算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 5 月 31 日)	当第 3 四半期会計期間 (平成26年 2 月 28 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	835,396	582,438
売掛金	129,999	43,473
有価証券	39,880	19,968
貯蔵品	2,378	2,404
前払費用	11,605	10,740
未収入金	239,631	206,641
その他	105	679
貸倒引当金	△670	△401
流動資産合計	1,258,326	865,945
固定資産		
有形固定資産		
建物	54,968	54,968
減価償却累計額	△4,561	△9,904
建物（純額）	50,406	45,064
工具、器具及び備品	186,395	156,148
減価償却累計額	△157,861	△131,554
工具、器具及び備品（純額）	28,534	24,594
有形固定資産合計	78,940	69,658
無形固定資産		
商標権	4,238	3,947
ソフトウェア	29,992	34,057
ソフトウェア仮勘定	38,956	63,001
その他	630	630
無形固定資産合計	73,817	101,637
投資その他の資産		
投資有価証券	19,968	—
出資金	826	826
敷金	66,426	62,877
差入保証金	22,006	22,125
長期末収入金	127,963	127,963
貸倒引当金	△63,981	△63,981
投資その他の資産合計	173,208	149,811
固定資産合計	325,967	321,106
資産合計	1,584,294	1,187,052

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年 5 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成26年 2 月28日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	150,568	116,528
未払金	82,784	74,296
未払費用	97,330	75,744
未払法人税等	4,867	3,618
未払消費税等	—	6,002
前受金	21,041	28,694
預り金	5,146	6,223
流動負債合計	361,739	311,106
固定負債		
長期借入金	166,908	79,512
固定負債合計	166,908	79,512
負債合計	528,647	390,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	874,251	885,492
資本剰余金		
資本準備金	817,890	829,130
資本剰余金	817,890	829,130
利益剰余金		
利益準備金	870	870
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	△610,174	△885,354
利益剰余金	△599,304	△874,484
自己株式	△46,876	△46,876
株主資本合計	1,045,960	793,260
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△72	△34
評価・換算差額等合計	△72	△34
新株予約権	9,759	3,207
純資産合計	1,055,647	796,434
負債純資産合計	1,584,294	1,187,052

(2) 四半期損益計算書
第 3 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成24年 6 月 1 日 至 平成25年 2 月28日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成25年 6 月 1 日 至 平成26年 2 月28日)
売上高	1,684,820	1,374,656
売上原価	884,017	801,679
売上総利益	800,803	572,977
販売費及び一般管理費		
回収費	448,430	318,926
広告宣伝費及び販売促進費	97,845	60,068
役員報酬	52,773	55,650
給料及び手当	71,890	72,223
研究開発費	174,985	150,427
地代家賃	27,355	12,147
支払手数料	25,538	10,471
その他	157,967	141,184
販売費及び一般管理費合計	1,056,788	821,100
営業損失 (△)	△255,984	△248,123
営業外収益		
受取利息	154	131
受取手数料	966	70
前受金消却益	31,591	1,615
その他	2,131	192
営業外収益合計	34,844	2,010
営業外費用		
支払利息	3,256	3,197
その他	1,660	—
営業外費用合計	4,917	3,197
経常損失 (△)	△226,057	△249,310
特別利益		
新株予約権戻入益	205	4,212
特別利益合計	205	4,212
特別損失		
減損損失	18,033	28,927
固定資産除却損	26,276	—
特別損失合計	44,310	28,927
税引前四半期純損失 (△)	△270,163	△274,025
法人税、住民税及び事業税	1,717	1,155
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,717	1,155
四半期純損失 (△)	△271,880	△275,180

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間において、ストック・オプションとしての新株予約権の権利行使により、資本金11,240千円、資本準備金が11,240千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が885,492千円、資本準備金が829,130千円となっております。

(セグメント情報等)

当社は単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。